

令和2年度10月号 [10月15日(発行)]



東風だより

川口市立東中学校
川口市東本郷2-20-47番地
TEL 048-281-4065
特別支援学級 285-2423
さわやか相談室 281-4627
<http://www.sch.kawaguchi.saitama.jp/higashi-j/>

地域の学校として

校長 安部正幸

昨年10月12日、台風19号の接近に伴い本校は翌13日正午まで避難所となりました。本校は水害時における広域指定避難所になっています。当日は162名の方が避難してきて、最も遠くは南平地区から徒歩で避難してきた人もいました。(南平地区はほとんどが低地のため、本校が最も近い高台にある避難所になります。)今年も全国各地で自然災害が発生し、尊い命が奪われている現状があります。あれから1年、改めて本校が「地域の学校」としてどうあるべきかを考えさせられる時期が来たと思っています。

学校運営協議会を設置

今年度から、地域で活躍されている代表の方々を委員として、校内に学校運営協議会を設置しました。これは、昨年度までの学校評議員会に代わるものですが、裏面名簿の通り、より多くの皆さんの協議会への参加によって、様々な立場から幅広く意見をいただき、地域における学校の在り方を提言してもらおうとするものです。なお、1学期に予定していた第1回委員会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止させていただきました。そのため、本日が今年度最初の会合となります。委員の皆様には、これからよろしく願いいたします。

避難所としての整備をすすめる

昨年は、台風が接近中だったため、体育館の窓が開けられませんでした。そのため多くの方が避難している体育館は10月であつたにも関わらず蒸し暑い状態でした。本校では、今、体育館にエアコンを設置するための調査が行われており、間もなく工事が始まる予定です。勿論、このエアコンは教育活動でも使用する予定です。また、

校庭東斜面に生えていた大樫が昨年枯れてしまいました。そのまま放置すると、強風が発生した時、倒木の恐れがあるため伐採しました。この樫は、東中がこの地に移転して以来、長年東中生の姿を見守り続けてきた樫です。しかし、何よりも安全が第一であると考え、校長として伐採する決断をしました。

地域の行事が中止となる中で

今年度は新型コロナウイルスの影響で、町会をはじめとした地域の行事も、学校行事同様中止または延期になりました。今年度は本蓮祭りの開催年でしたが来年へ延期となり、生徒たちの神輿を担ぐ雄姿を見ることができなくなりました。多くの地域行事に参加していた吹奏楽部の演奏機会も無くなりました。これも地域の皆さんの健康を第一に考えてのことですから、やむを得ないことと考えています。

しかし、元の生活に戻れる日は必ずやってくると思っています。その時は、また東中の生徒たちが活躍できる場を設けていただき、声掛けしていただくとありがたいと思っています。